



乙巳という年

校長

新しい年を迎え、子どもたちにとって令和7年が希望と成長に満ちた一年となることを、心よりお祈り申し上げます。

今年は干支（かんし）でいう乙巳（きのと・み）という年です。干支は古代中国から伝わった時間を表すためのしくみで、日本や他の東アジア諸国でも長い間使われてきました。干支は、十干（じっかん（甲・乙・丙・丁・戊・己・庚・辛・壬・癸））と十二支（じゅうにし（子・丑・寅・卯・辰・巳・午・未・申・酉・戌・亥））を組み合わせでできていて、60年で一巡します。

「乙（きのと）」は、しなやかに伸びる草木のことを指す、といいます。時間をかけて花を咲かせ実をつけることから、困難な状況にあっても紆余曲折しながら、根気よく粘り強く進む忍耐力の象徴なのだそうです。

「巳（み）」は、ヘビのことですね。ヘビは「脱皮」を繰り返し、成長していく生き物です。私たちも新しい経験や学びを通じて自分を成長させることができます。ときには、失敗や困難を経験することもあるでしょう。しかし、それらを新たな挑戦の機会として受け入れることで、自分自身を再生させ、さらに一歩前に進むことができるのです。

蛇はゆっくりとしなやかに、曲線を描きながら動きます。そのため、変化する環境に柔軟に対応する力を象徴していると言われます。

乙と巳に共通するのは、しなやかさや柔軟性です。物事を柔軟に考え、家族をはじめ周囲の仲間たちと協力してしなやかに対応することが、自身の成長につながっていくと考えられます。

新しい一年のスタートは、これまでの自分を振り返り、新たな目標を立てる絶好の機会です。ぜひ、「しなやかな心」でさまざまな選択肢に目を向け、巳という年の象徴にならない、どんな「脱皮」を目指すのか、子どもに投げかけてみてください。

令和6年度をしっかりと締めくくるとともに、新学年を迎える準備として、子どもたちの気持ちを高めていただけたら幸いです。

お知らせ

3年生 校外学習

12月4日(水)に旭警察署と消防署の見学に出かけました。

旭警察署では、施設やパトカーなどを見学し、どんな仕事をしているのかを学習しました。防弾チョッキを着せてもらい、その重さに驚きました。

消防署では、消防車や救急車などの設備を見せてもらい、大型はしご車のはしごにも乗せてもらいました。地上30m程の高さから旭市を一望することができました。



PTAソフトバレーボール大会



12月7日(土)に、保護者・教職員の親睦を図るため、学年毎のチームに分かれソフトバレーボール大会を実施しました。総当たり戦で試合を行い、4年生チームが優勝しました。楽しい時間を過ごすことができました。

1年生 家庭教育学級

12月5日(木)に1年生児童と保護者で家庭教育学級を行いました。「親子ヨガ教室」として講師の先生をお招きし、親子で一緒にヨガを体験しました。

体育館一面に広がり、難しいポーズもありましたが、少し汗ばむほど体が温まりました。親子でヨガを体験することで、心と体が程よくほぐれました。

親子で触れ合いながらのヨガ教室は、楽しく過ごす時間になりました。



5年生 校外学習



12月10日(火)に鹿島製鉄所と栽培漁業センターの見学に出かけました。

製鉄所では、大きな鉄の塊が長い距離で徐々に伸ばされ、薄い鉄板になっていく様子を間近で見ることができました。

また、栽培漁業センターでは、展示されている資料や栽培されている魚を見学し、ヒラメの餌やりも体験しました。

働いている方の工夫や努力について学習する機会になりました。

ホームページでは、学校だよりをカラーでご覧いただけます。

右のQRコードもご活用ください。

<http://www.edu.city.asahi.chiba.jp/es-asahichuou/index.html>

